



◆コロナ関係

新規感染者数が減ってきて2千人程度になり、月末には緊急事態宣言は解除されそうです。8月中旬に1日の感染者数が2万5千人を超えたときはどうなるのかと不安になりましたが、一ヵ月あまりで十分の一にまで減りました。ワクチン効果と言えるでしょう。

何かと批判される菅総理ですが、1日100万人にワクチン接種をすると号令をかけたのは大きな功績です。その時は、多くの人が大風呂敷だといっていたのです。世界中をみても、問題なくコロナ対応ができた国はほとんどありません。結局は、予防とワクチンしか手がなかったわけです。

予防は日本の生活スタイルと国民性のおかげ、ワクチンは国力のおかげといえるでしょう。

◆徘徊おじさんの独り言

当院医療安全担当の岸部さんが週に1回程度の割合で、院内メールで流しているコラムです。院内各所を「徘徊」しながら、気づいたことを発信しています。

各部署の匠を紹介した「匠シリーズ」やオンライン面接での気づき、時短業務者へのねぎらいなどを上手くまとめています。いずれ、コラム集としての出版を期待してるところです。



運と愛嬌



故松下幸之助さんが松下政経塾の面接で最終的に採否基準としたのが「運と愛嬌」だそうです。偏差値や知脳指数や学歴では測れないこの能力が、実世界では必要とされるという信念から採否の基準にしたそうです。

人に好かれる愛嬌、何事につけても運が強いことは、どんな仕事でも大事なことで、さすが幸之助さんと思いました。

◆今週の院長予定

9月27日	月	8:00運営会議、15:00来客		
9月28日	火	9:00外来、外来終了後松江へ		
9月29日	水	11:00松江校看護学科 宣誓式		
9月30日	木	9:00来客、9:30来客		
10月1日	金	9:00外来、14:00手術、16:00コロナ対策会議		
10月2日	土	9:45新須磨クリニック		
10月3日	日	11:30松江総合医療専門学校オープンキャンパス	リモート挨拶	

◆私の本棚

・70歳が老化の分かれ道

和田秀樹 詩想社新書

精神科医からみた、認知を含めた老化が早い人遅い人の特徴と、老化を遅くするためにすべきことをまとめた本です。健康長寿のカギは70代にあり、早死にするかボケてなくなるかのターニングポイントが70代とのこと。そのためには、何事においても引退はしない。働くことは老化防止の最高の薬。免許返納はしない。老人に事故が多いはまやかし。20代以下が最も多い。運動の習慣をつける。陽を浴びる。肉を食べる。男性ホルモンを増やす。血圧血糖は下げすぎない。人付き合いを見直す。歳をとっても優しくなることが幸せへの近道。などなど、来年の古希を前にして、なるほどと納得することばかりです。ご同輩にはおススメです。是非お読みください。



慈恵会グループの紹介①

神戸総合医療専門学校

(来春 歯科衛生士科 開設)

久しぶりに慈恵会グループの各施設を順次紹介していきます。1回目は神戸総合医療専門学校です。1974年、摩耶埠頭で、神戸医療技術専門学校として産声をあげました。放射線技師と看護師不足を解消すべく、診療放射線科と看護科の2科で開校。その後現在の須磨区友が丘に移転。時代のニーズに応じて科を再編してきました。

今は8学科。在校生は約800人で、医療系専門学校では日本で最大規模の学校です。開学以来の卒業生は約1万人。兵庫県を中心に全国で活躍しています。

来春から新学科として「歯科衛生士科」を定員40人で開設します。



神戸で一番
親切で
安全で
最高の医療を!

